

実践し 省察する コミュニティ

Communities of Practice and Reflection since 2001

*Fukui Round Tables
Spring Sessions 2010
For Reflective Practice,
Organizational Learning,
and Reflective Institutions
of Teacher Professional Development*

学び合う教師のコミュニティを培う

日本の教師教育改革のための福井会議2010
2/27(sat) 11:00-17:00
福井大学教育地域科学部 1号館

学校改革実践研究福井ラウンドテーブル

2/28(sun) 8:50-14:40
福井大学教育地域科学部 1号館

探究する学びを実現する教師 教師を支える教職大学院

教師の実践力を培う学校拠点の実践研究
学校と大学，実践と研究を結ぶ
新しい実践研究組織とそのネットワーク

2010.2.27-2.28

福井大学大学院教育学研究科
教職開発専攻（教職大学院）
日本教職大学院協会/共催
福井県教育委員会/後援

Session I

日本における教師教育改革： その必要性と展望 11:00-11:50

鈴木 寛 (文部科学副大臣)

修士段階における教員養成の実現、一年間の長期教育実習、現職教育の充実。新政権のマニフェストにおいて提起されている抜本的な教員養成改革の構想、その必要性と展望について、その中心に立つ鈴木寛副大臣から提言を受けます。

Session II

授業研究と Lesson Study : 教師が学び合う学校をつくるために 13:00-14:20

Catherine Lewis (Mills College)他

学校での協働研究の要としての授業研究。教師の実践力を培い、学校での教師同士の学び合うコミュニティを培う実践研究をどう実現していくか。アメリカでも進みつつある学校拠点の授業研究の展開を、その第一人者であるキャサリン・ルイスさんに報告していただき、日本での取り組みと照らし合わせて考えていきたいと思います。

Session III

二つのワークショップ：教師の協働的な力量形成を支える 14:40-17:00

Zone A 学校における協働研究 その展開と組織を問い直す

学校において授業づくり・学校づくりのための協働研究をどう進めていけばいいのか。一人ひとりの教師の関連な実践と協働研究の展開をどう支えていけばいいのか。長期にわたる協働研究の蓄積を持つ学校の取り組みから学びたいと思います。(5つの分科会)

堀川高校 (京都)・伊那小学校 (伊那)・カリタス小学校 (川崎)・金岡中学校 (大阪)・信濃教育会 (長野)・至民中学校 (福井) 他
福井大学教育地域科学部附属幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校

Zone B 教師の専門性形成を支える：Professional Learning Communities

①福井大学の実践からの報告：学校拠点の協働研究と長期インターンシップを中心に (B全体)
②教職大学院の取り組みと大学院スタッフの力量形成 (小グループでの実践交流)

学校での教師の協働研究を支えるには、それを支える側にも協働の力量形成のサイクルが必要となります。教師教育を担う大学のスタッフの協働的な力量形成をどう実現していくのか。各大学での取り組みを、大学を越えて小グループに分かれて紹介しあいます。

2/28 (sun)

学校改革実践研究福井ラウンドテーブル 2010

8:50-14:40

実践の長い道行きを語り 展開を支える営みを聞き取る

福井大学教育地域科学部 1号館

地域や職場で自分たちの実践をじっくり跡づけ、その省察をふまえて実践を編み直していく。地域・職場を大人同士が実践を通して学び合う協働体 (コミュニティ) に変えていく。その中で一人ひとりが、省察的で主体的な実践者としての力を培っていく。そうした地道な取り組みが少しずつ蓄積されてきています。試行錯誤を重ねながら大切に進められてきているそうした取り組みを、より広く伝え合い、じっくり展開を聞き取り、学び合う場を作りたいと思います。

小グループで実践の展開をじっくり聞き合います。

(6人ぐらいの小グループで進めます。1つの報告について1時間20~40分程度を予定しています。)

実践記録を土台に実践の歩みをじっくり語っていききたいと思います。心に残っている場面。言葉、表情、行為。その時々を感じていたこと。ふりかえる中で見えてきたつながり。話し合いと記録づくりの中ではじめて気づいたこと。いま改めて跡づけ直して考えていること。語られる展開に耳を傾け、活動の場面を共有し成長のプロセスを探っていききたいと思います。実践の過程をじっくり語り・聞き合う場、実践を共有して協働探究できる関係がより広く培われていくことが、その後の実践への問いの深まりを支える拠り所になると思います。

学校改革実践研究福井ラウンドテーブル実行委員会
福井大学大学院教育学研究科教職開発専攻 (教職大学院)

〒910-8507 福井市文京 3-9-1

E-MAIL : dpdtkui@yahoo.co.jp URL : http://www.fu-edu.net/

●申し込み● ①氏名 (ふりがな), ②所属・役職, ③メールアドレス, ④電話番号, ⑤参加日 (両日・2/27のみ・2/28のみ) なお 28 日のセッションは小グループによる討議のため全日参加が前提です) を明記の上、2/13(土)までに dpdtkui@yahoo.co.jp へお送りください。2/28 の実践報告者を募集しています。申し込みの際にお知らせ下さい。